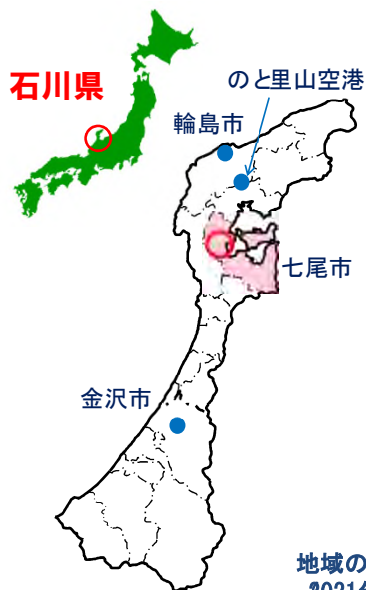


七尾市中島町 なたうち の取組について

協議機構 : 鉤打ふるさとづくり協議会

実行機構 : 農事組合法人なたうち・NPOなたうち福祉会・美土里ネットなたうち

地域の概要 七尾市中島町鉤打（なたうち）地域【10集落】



地域の状況

熊木川上流域の中山間地域の10集落
過疎化、高齢化が進行
耕作放棄地が発生

人口が56%減少
高齢化率は34%



対策が急務

鉤打ふるさとづくり協議会

課題検討

- (1) 農業の持続的発展
- (2) 地域環境の保全

地域の状況
2021年)

人口 : 747人、高齢化率 : 49%
農地 : 約13Cha、集落機能の維持が困難に

1

鉤打の地域振興の方針づくりと実践

ビジョンのサバイバル戦略は

- ① 農業を鉤打の産業化する
- ② 収入の確保を図る
- ③ 雇用の場の確保を図る
- ④ 増加する高齢者の生きがい対策を図る
- ⑤ 伝統的な祭りや農業を活用して交流・体験のプログラムの作成

10集落は
ひとつ！

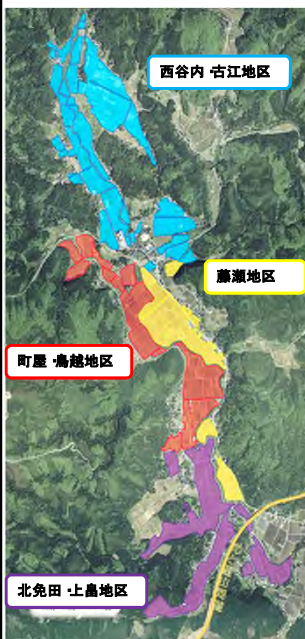


サバイバル戦略具現化

- ① 鉤打米のブランド化・・・独自販売で収入の確保
- ② 一地区一農場化の実現・・・担い手と雇用の場の確保・所得の向上
- ③ 7集落130haの水田再整備・・・高齢化の進行で耕作放棄地の増加
- ④ 宅老所の開設、集会場の開放・・・ぎりぎりまで住み続けられる高齢者対策
- ⑤ 美土里ネットなうちの創設・・・交流・体験活動実施組織、担い手の支援

2

ほ場整備の概要



●農地整備実施地区概要

地区名	工期	総事業費 (百万円)	受益面積 (ha)
北免田・上島	H24～30	710	30.5
町屋・鳥越	H26～R1	621	28.2
西谷内・古江	H30～R5	926	42.5
藤瀬	H30～R5	480	22.0
合計		2,737	123.2

※事業完了後の大区画化状況

●ほ場の枚数

実施前 実施後
2,729枚 → 359枚 (8分の1)

●1枚当たり面積(平均)

実施前 実施後
1,200㎡ → 3,440㎡ (8倍)

事業実施前



小区画のほ場



水はけの悪いほ場

事業実施後



3

優良農地 130ha 確保、土地改良(再整備)事業推進 H21年~H24年
 金沢大学生が、耕作放棄地の実態・意向調査や集落説明会への同行など



残したいところ、問題のあるところ
 皆んなで探す

集落会議は、女性や息子の参加を促し



金大生の提案あれこれ



そこで私が考えたこと

- ・地打の若者は地元へ定着を持っている
- ・ひとつにまもって何かをすることができる

若者との交流はできていますか？
 親子で土地をどうするのか話しをし、
 これからの農業を一緒に考えるべき



世代を超えて、話し合いで
 集落内の団地ごとに区域決定や
 農業用施設等の配置計画策定

* 藤瀬 *

- ・今のうちに、ほ場整備をした方がよい。後々の人が楽。
5年後10年後耕作人がいなくなってしまう
 - ・将来的な話だが、集落営農組織を企業化してほしい。
また、加工品などもっと作ってはどうか。
 - ・農業委員がもっと動かなければいけない。
地域の人が働き口にして食べていければ
- (集落営農に對しての考え)
- ・儲かるならいいが、儲からないなら嫌だ。
 - ・藤瀬として賛成したとしても地打として賛成してくれるかどうか
 が問題だ。
 - ・集落単位で農業をするための土地は十分にあるが問題は人材不足。



4

土地改良事業区域外 14ha の有効利用
 農業と伝統的祭り“体験の場”として活用
 ファミリーで 子供会で 企業・大学などなど・・・で



5

住民参加による地域保全体制の確立

【取組】・住民参加による用排水路や農道の維持管理を行う体制をつくり、(農)なたうちの営農を支援

○ 大規模営農においては用排水路や農道の維持管理が大きな負担

営農

農事組合法人なたうち
(H27設立)

・営農に専念



下支え

農林事務所 市

用排水路
農道

美土里ネットなたうち
(H27設立)

・地域住民参加による
用排水路・農道の
維持管理を実施



・美土里ネット
なたうちの
設立を支援

・中山間直払
交付金により、
活動を支援 6

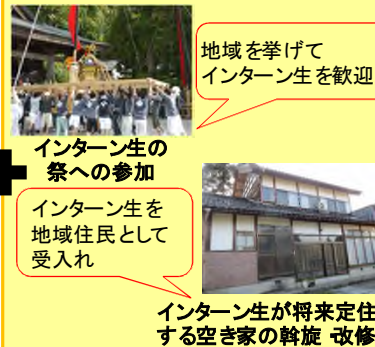
後継者の確保と育成

【取組】・地域内外から就農者を確保

《 地域内外から
農業インターンシップを受入 》



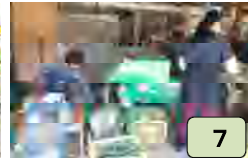
なたうち独自の取組



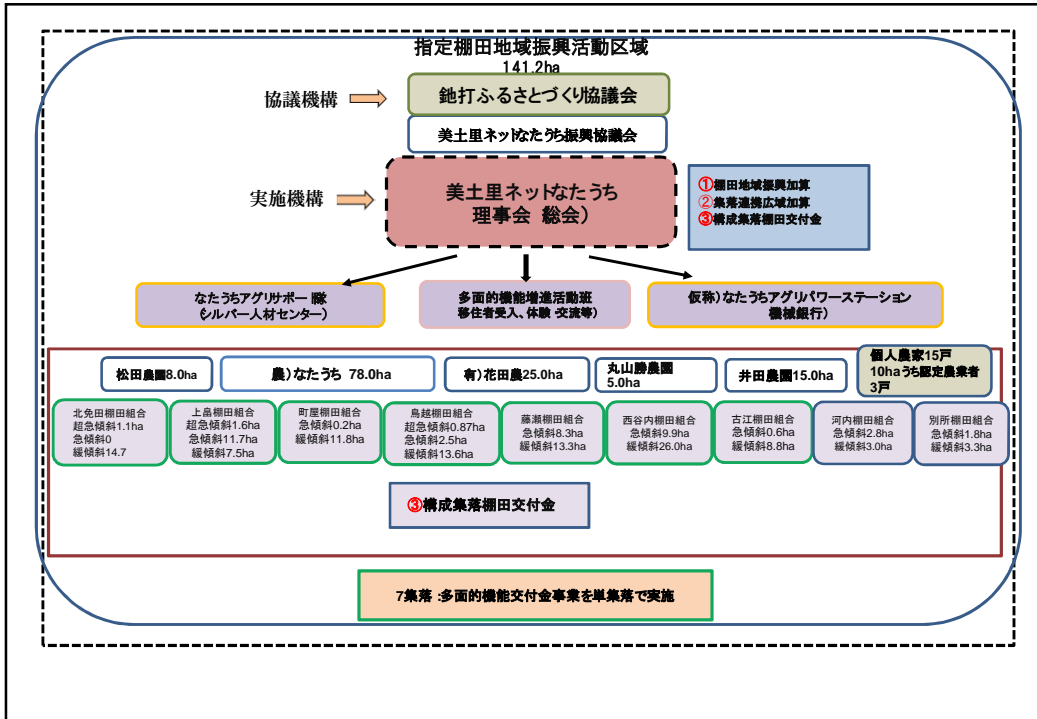
～インターン生の就農～

4名 ⇒ (農)なたうちに就農
7名 ⇒ 鉦打地域内で独立就農

11名全員が鉦打地域の担い手に！！



7



高齢者対策

住み慣れたところに、ぎりぎりまで住み続けられる高齢者対策

昼間に安心して仕事に出かけられるように、高齢者向けのサービスを実施する

平成24年4月 NPO法人 なたち福祉会創設

なたちエコホーム
(小規模多機能介護施設)

- ・閉鎖となった保育園を活用(市より無償)
- ・職員数：16名(施設長も含め女性12名)
- ・利用者：25名(通所16人、スティ9人)
- ・地域交流会の開催 6回/年
- ・登録者への安否確認サービス





8

元気な高齢者の生きがいを活かして

生活サービス コニコ便の運行 陸運局認定 北石公第2号)

- ・ドライバー 4名 (パート、すべて女性)
- ・買物支援：利用者 延1,100名 安否確認：延975回)
- ・病院等への送迎、配食サービス

生活サービスは、事前登録者に
R4年 登録者 41人



配食サービス



買い物支援 買い物代行

地域に商店が無くなったから
2.5坪の無人店舗開設
地元農家の農産・加工品を
集荷・販売
Paypayも使えるよ!



9

ご清聴、ありがとうございました



在京鉦打郷友会の皆さん